

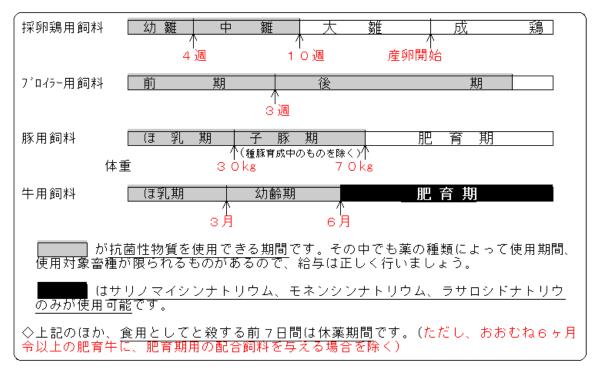


## 正しい飼料給与で、安全な畜産物を生産しましょう!

○ 表示票に記載されている 対象家畜・生育段階 を守って使用してください

家畜の種類や発育段階を間違って餌を与えると、抗菌性物質が畜産物へ残留する危険があります。

抗菌性物質を含む飼料は、必ずその抗菌性物質の名称と含有量が表示されるとともに、給与してよい家畜の種類及び期間が表示されています。安全な畜産物を生産するために表示等を確認し、飼料は正しく給与しましょう。また、休薬飼料給与の時期が来たら確実に切り換えてください。





また、万が一飼料による事故が発生した場合に備えて、使用した飼料ごとに表示票を保存し、購入記録・使用記録をつけましょう。

家畜の病気等に関するお問い合わせは西部家畜保健衛生所まで・・・TEL: 0551-22-0771 FAX: 0551-22-6728